

くらみ 里山留学 かわら版

2022年8月発行



くらみの里山は一面、緑に覆われる季節となりました。
うだるような暑さが続いておりますが、くらみ里山留学実行委員会は元気に活動
しています！ 新しい取り組みにむけて進めてきたこと、振り返りもかねて、進捗
状況をお知らせいたします♪

まずは、年度代わりにより新メンバーも加わりましたので、ご紹介します！！



かわら版編集部
掛川市倉真 3808-1
倉真地域生涯学習センター
倉真地区まちづくり協議会内
くらみ里山留学実行委員会
電話：(0537) 29-1252
メール：kurami@ace.ocn.ne.jp

役職	氏名	所属等	役職	氏名	所属等
会長	横地 静雄	まち協会会長	委員	松浦 成夫	NPO 時ノ寿の森クラブ代表
副会長	戸塚 久美子	区長会会長 (2区)	委員	杉村 剛	ぴかっと倉真代表
副会長	杉村 清	区長会副会長 (4区)	委員	戸塚 優	倉真小 PTA 会長
幹事長	原田 淳子	倉真小を考える会代表	委員	山下 江見子	倉真小 PTA 母親代表
事務長	松浦 直子	まち協事務長	会計監査	伊奈 厚子	5区会計
会計長	遠藤 里果	まち協事務員	会計監査	高橋 理恵子	6区会計
委員	田辺 考作	1区区長	教育アドバイザー	石山 尚哲	市教委教育政策課
委員	中村 裕博	3区区長	教育アドバイザー	檜林 正礼	倉真小学校長
委員	染葉 剛司	5区区長	専門アドバイザー	天野 多美子	しずおか里山留学支援協会
委員	佐藤 輝男	6区区長	専門アドバイザー	橋本 貢	しずおか里山留学支援協会
委員	三上 博明	7区区長			合計 22 名 (敬称略)
委員	橋本 勝弘	掛川市議会議員			

どうぞ、よろしくお願ひします。

【第2回くらみ里山留学ワークショップ】開催しました！

5月21日(土) 14時～ 第2回くらみ里山留学ワークショップ
を開催しました。

この日は、新しい区長さんはじめ、地区の方に参加いただき、
・くらみの魅力ってどこ？ ・その魅力を活かすならどんな
イベント？ をテーマに4グループに分かれて話し合いました。
序盤は、ワークショップ初参加の区長さんから「なんで、今更
自己紹介するだ？」「くらみの魅力なんてあるだか?!」という
声が聞こえて不安になりましたが、始めてみると・・・



「オレんちの裏山には、
鹿がくるだぞ！都会の衆
は、そりゃびっくりすると思うぞ！」「おらんちの庭には、キジの
つがいが来る！鳴き声はこんな感じだぞ！キーキー♪www」など、
おらが自慢を沢山出させていただきました。
次回は、倉真小保護者対象、または倉真小児童対象のワークショッ
プを開いて、率直で忌憚ないご意見や子ども目線の里山留学を考え
てみたいと思います。

（おしらせ）ホームページができました

くらみ里山留学

検索

くらみ里山留学、今年度の計画

くらみで里山留学をやりたい！と活動をはじめ、今年で2年目となりました。令和3年度（1年目）は、（一社）しずおか里山留学支援協会さん（旧：しずおか里山留学）と協働で、県の「関係人口創出モデル事業」を受託し、国内の実施事例の情報収集や、先進地への視察、専門的知見を深めるための学びを主に行ってきました。まだまだ、十分な学びと言えず、里山留学がとても難しい制度だと痛感しています。しかしながら、難しいゆえ、地域子ども達と留学生の子ども達にとって、かけがえのない経験となると信じて推進してまいりました。今年度も引き続き、学びを継続していきつつ、くらみで里山留学を始めるならどうやって募集し、どういうお子さんを迎えるか、受け入れたなら、どういう生活を提供できるか等、より具体的な仕組みを作り込んでいこうと思っています。そのため、今年度新たにご協力いただく団体は、NPO法人 ESUNE（エスエヌ）さんです。ESUNEさんの「ふるさと兼業」という制度を使い、くらみ里山留学の仕組みづくりに携わっていただけるプロボノさんを募集しました。

「ふるさと兼業」ってなに？

副業形態のひとつで、地方に移住をしなくても、会社を辞めなくても、全国各地に住む個人と課題を抱えた企業や団体とのマッチングを行い、地域を超えた事業参加を後押しするのが「ふるさと兼業」です。都会で生活しながら貢献する、また会社員などの本業をもちつつ、地方の企業や地域の課題に関わる働き方の選択肢を増やします。



「プロボノ」ってなに？

ラテン語を語源とする言葉で「公共善のために」という意味です。会社で働いていると日々の業務の中で得た知識や資格が蓄積されていきます。そこで得た専門的スキルを使って、無償の社会貢献をするのがプロボノです。社会に役立つことはもちろんのこと、社外で自分の力を試したり、同じような志の人と出会えたりするのがプロボノのメリットです。

くらみ里山留学実行委員会・NPO法人 ESUNE・プロボノ人材それぞれの役割について

くらみ里山留学が、今年取り組むべき、仕組みづくりや広報・マーケティングについて、NPO法人 ESUNE さんのお力を借りて、倉真の課題や弱みを明確にさせていただき、それをプロジェクト化したものを、人材マッチングサービス「ふるさと兼業」に掲載をし、倉真と一緒に伴走いただけるプロボノ人材を募集しました。プロボノさんは、そんな倉真のプロジェクトに興味をもち、ご自身のスキルを倉真に活かさせていただきます。都心で本業を持つプロボノさんですが、倉真を視察したいという意向もありますので、皆さんとお会いする機会があるかもしれません♪

NPO法人 ESUNE : <https://www.esune-social.jp/>

私たち時ノ寿の森クラブは、47年前に廃村となった大沢集落跡で、未来の子どもたちに豊かな森林を引き継ぐために活動しています。豊かな姿になり始めた里山では、子どもたちが川に棲む魚やカニ、エビ、カワゲラ、ヘビトンボの虜になり、日没まで自然と向き合っています。彼らは猛暑の中で、自ずと涼しい場所に気づき、身体が冷えれば水の冷たさを覚えるのです。

生きる力に他ならない身のこなし方（身体感覚）は、幼児期や少年期に自然の中で磨かなければ身につけません。何より、そこで感じた空腹と喉の渇き、それを満たした喜びは一生忘れることはないでしょう。

子どもたちはいつの時代も、好むと好まざるとにかかわらず、目の前のことをしっかり見つめて育っていきます。都市に住む子も、田舎に住む子も遅く、かつ優しさ持ち合わせて大人になってほしいと願ってやみません。

一昨年に出生した子どもの数は81万人だそうです。超少子化の時代に、未来を担う子どもたちのために、倉真を挙げて里山留学に取り組みましょう。

認定NPO法人 時ノ寿の森クラブ 理事長 松浦 成夫



仕組み作りをする上で、大変重要な教育的観点からの専門アドバイザーとして、地域教育関係者の渡辺美輪子、染葉美智子 両先生にも携わっていただきます。心強いです！

7月・8月のスケジュール

7月

- 4日（月）オンラインミーティング
- 8日（金）里山留学幹事会
- 19日（火）プロボノオンライン面談
- 29日（水）里山留学実行委員会

8月

- 6日（土）里山留学幹事会
プロボノオンライン面談
- 中旬 プロボノキックオフ会
- 下旬 オンラインミーティング
プロボノ地域視察会

～ みなさんへお願い ～

倉真内で空き家を探しています。自宅のそばや、〇区に空き家らしきお宅があるなど、気になる空き家情報があればドシドシご連絡ください。皆さんの情報で、里山留学受け入れ先や他事業で利活用を考えています。連絡先：倉真地域生涯学習センター まで